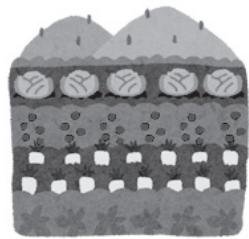




おおつきたかし
大月 隆司議員

防災対策を問う

いてどのように考えているのかたずねる。



議員 大規模災害が発生した場合、市町村は災害対応の主体として重要な役割を担うこととなる。業務継続計画と受援計画の策定について考えをたずねる。

市長 業務継続計画については、現在内容を検討しているところであります、岡山県の主催する市町村業務継続計画策定研修会へも参加し、策定に向けて取り組んでいる。目安としては、来年度には素案をまとめてまいと考へてます。

受援計画については、先ほどの業務継続計画の策定がまず必要となることから、業務継続計画策定の後に検討したいと考えています。

また、規制と現実とのギャップの解消、例えば山林に接近し、飲み込まれるような形で山林・原野化している農地については、再生が困難と考え、農業地区域内農地から除外していく方向で考えていく。

市の中での見直しは年度内に行い、それから2カ月程度県での作業があるため、確定するのは6月か7月ごろになる。

農業振興地域の見直しは

農業振興地域の見直しにつ



ふじいよしあき
藤井義明議員

水道料金の値下げ1000円目標？

議員 近隣自治体との差額は、里庄町が883円、浅口市1080円である。なぜ1世帯あたり月1000円の値下げか。

市長 近隣自治体ではおおむね1000円程度の低額となっている。

同程度の水道料金に引き下げようと考えている。

議員 浅口市は、平成17年の合併後、ずっと赤字である。赤字経営で水道事業をしているところの金額に、なぜ笠岡市が合わせなければならぬのか。

議員 井原市は大会が開催可能な4コースである。公約イコール約束である。私はつくりますよといふご回答の気持ちはないか。

市長 大会が開催できるようなグランドゴルフ場と公約は私の中で必ずしも一致していない。

副市長 水道料金は市民サービス向上に向け、値下げも含め市長から目標を設定いただいた。今の段階で1000円とは、私はまだ言えない段階であると認識している。判断させていただく。

専用グランドゴルフ場の早期建設を！

